

## 2学期が終了しました。

一番長い学期、2学期が終了しました。子どもたちは元気に豊かな自然の中で夏、秋、冬の遊びを楽しみました。

暑くてなかなか外に出ることができない中工夫して水遊びや虫探しをした9月。大きなカマキリを捕まえては様子を観察するきらきらした眼差しは忘れられません。ダンゴムシを手に持って登園する園児も多くいました。

「ふぞくようちえん★みんなきらきら★うんどうかい」では会場のみなさんにたくさんのきらきらを見ていただきました。それまでの取組の中で、支え合ったり伝え合ったりする関わり合いがとても多く見られた10月でした。

ラクテンチやサファリにお出かけした体験を遊びに取り入れて満喫した11月。変身したり、なりきったり、お世話したりするオープンエンドの遊びを通して、自分と他者、あらゆる「物」の存在を再認識し、深い遊びへつながった成長した月でした。

そして12月。例年ない早い時期のインフルエンザ流行等により実施できない行事もありましたが、子どもたちは外遊びも室内遊びも遊び込み、自分の好きなことにのめり込みました。放送で連絡をしたりルールを考えながら強い北風の中「しっぽとり」をしたり三輪車に乗って駆け回る子どもたちを見て、成長を感じたものです。

その季節折々で主体的な姿が見られた2学期でした。冬休みはご家庭でゆっくりと冬の遊びを満喫しながら1年を振り返り、新しい年の始まりを感じながら、ご家族皆様にとって有意義な時間になることを願っています。

今学期の本園教育活動へのご理解ご協力をありがとうございました。

新しい年もどうぞよろしくお願ひいたします。

大  
幼



大分大学教育学部附属幼稚園

令和7年度  
園長だより  
No12  
R7年12月10日



小学生中学生との交流もありました。2学期は特になかよしタイム（好きな遊びの時間）での学年を超えた交流が盛んでした。

